

# 2017年12月 SLA イノベーション WG 活動報告

2018年1月4日

日本クラウドセキュリティアライアンス

有田 仁

## 1. WG アウトプットに関する活動

- ・ WG ミーティング実施  
2017年12月23日（祝）13:00～、於）千代田区丸の内
- ・ Horizon 2020/SLA-Ready/CRM ドキュメント内の6章（クラスタリング手法の適用）、7章（スコアによる細分評価）に基づく、CSP 比較評価モデルのPPT 解説資料を作成する。公開時期は2018年3月を目途とする。
- ・ 作業分担をほぼ固め、1月より各担当パートの調査分析に着手予定。
- ・ 前段で、ガイダンス v4 や新しい技術サービス動向をふまえた SLA 上の問題点に触れる。
- ・ アプローチとして、特定分野（例えば医薬・医療機器など）に特化し、SME 担当者の利用を想定した指針とする。
- ・ 本年5月WG成果物「クラウド SLA の共通参照モデルユーザーケース解説と SME 向け活用法」に記載した SLA 要件（グループ・指標）の加筆補正や、30 個ある指標のうちから「SLOs & Metrics」グループ指標のクローズアップも検討。「Data Management SLOs」、「Security SLOs」、「Personal Data Protection SLOs」など。
- ・ 目標として、既存の CCM/CAIQ/STAR もベースに包括的な指針作成を目指す。  
[http://www.sla-ready.eu/sites/default/files/d2.4\\_a-common-reference-model-to-describe-promote-and-support-the-uptake-of-slas-final-report\\_vfinal.pdf](http://www.sla-ready.eu/sites/default/files/d2.4_a-common-reference-model-to-describe-promote-and-support-the-uptake-of-slas-final-report_vfinal.pdf)

## 2. WG 活動基盤拡充に向けた活動

- ・ 特になし

以上